

丸亀市DX推進計画（概要版）



総論

(1) 市を取り巻く現状

デジタル化の進展とDX（ICTの浸透が人々の生活をあらゆる面でより良い方向に変化させること）の提唱、少子高齢化に伴う人口減少社会の進行

技術の進化	国の動向	市の現状（少子高齢化）	市の現状（財政）	市の現状（職員）
スマートフォンなどのICTは様々な分野に深く浸透しており、AIやVRなどのデジタル技術も日々進化している	目指すべきデジタル社会のビジョンとして「デジタルの活用により、一人ひとりのニーズに合ったサービスを選ぶことができ、多様な幸せが実現できる社会～誰一人取り残さない、人に優しいデジタル化～」が示され、デジタル庁の創設や自治体DX推進計画が策定される	少子高齢化の影響により、今後も人口の減少傾向が続いていくと見込まれる。そのため、人口の年齢構成の変化とともに、市民サービスの提供体制も変革していくことが求められる。	継続的な扶助費の増加や、公債費負担の本格化によりそれらを含む義務的経費の増加が避けられず、今後、投資的経費などに向けた財源に余裕がなくなる懸念がある。	行政を取り巻く環境は変化を続けており、より高度な専門性など、職員に求められる業務が増加する一方、職員のワーク・ライフ・バランスの推進がより一層求められている。

(2) DXの理解と基本方針

「DX」を環境の激しい変化の中で、ICTやデジタル技術を用いて市民や地域、社会のニーズに応える「**提供価値の変革**」と、業務プロセスや組織文化、風土などを見直す「**組織の変革**」と捉え、本市の価値向上につなげるために必要不可欠なものと考え、DX実現のための3つのステップを順に進めます。

本市が考えるDX	組織の変革		提供価値の変革
DXのプロセス	①デジタイゼーション（情報のデジタル化）→ ②デジタライゼーション（業務のデジタル化）→ ③DX（地域課題の解決）		
基本方針	環境・制度・体制が整い、デジタルを業務にフル活用できる市役所		多様性を尊重した行政サービスの「やさしい」デジタル化
DX推進の意義	ICTやデジタル技術を活用した業務改善（行政運営の効率化） ↓ 限られた人的資源を有効に活用 + 職員一人ひとりが心身ともに健康で個々の能力が最大限に発揮できる職場体制の整備 → 職員のマンパワーと引き上げられた能力をさらなる行政サービスの向上に充てる		市民一人ひとりが豊かで暮らしやすいと実感できるまちづくり
取組事項	(1) フロントヤード改革 (2) 情報システムの標準化・共通化 (3) キャッシュレス決済 (4) マイナンバーカードの普及促進・利用の推進 (5) セキュリティ対策の徹底 (6) AI・RPAの利用促進 (7) テレワークの推進 (8) デジタルデバйд対策 (9) 業務プロセスの見直し(BPR)の取組みの徹底 (10) オープンデータの推進・官民データ活用の推進 (11) デジタル環境整備 (12) 地域社会のデジタル化		

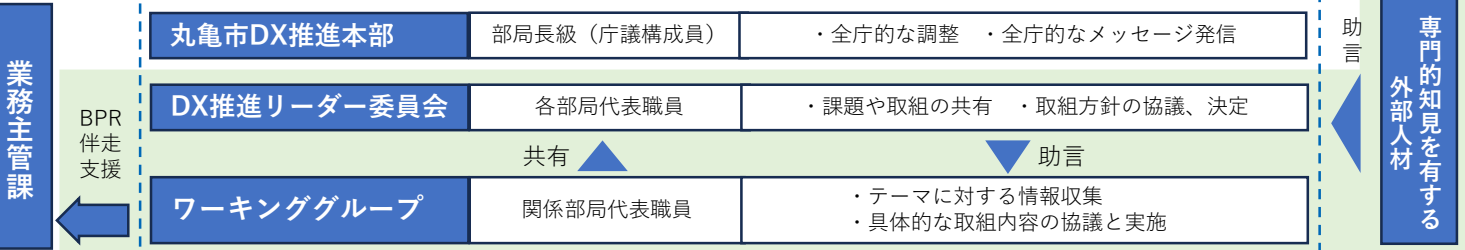
(3) DX推進の仕組み作り

DXを推進するためには、「各業務主管部門が主体となって取り組む仕組み作り」や「推進体制の整備」、「デジタル人材育成」が必要不可欠と考え、これらに取り組めます。

●各業務主管部門が主体となって取り組む仕組み作り（4つの軸）

やってみせ（軸①）、言って聞かせて（軸②）、させてみて（軸③）、褒めてやらねば（軸④）人は動かじ

①Show （やってみせる）	②Teach （言って聞かせる）	③Try （させてみる）	④Praise （褒める）
業務のデジタル化やプロセスの再構築の取り組み方を示せる体制	庁内の意識醸成と、職員自ら率先してデジタルを業務に活用できる人材の育成	デジタルを活用した業務改善提案を職員自ら行えるようになるまでの伴走体制	各職員や各部門の取組が正当に評価され、モチベーションを維持できる仕組み



丸亀市DX推進計画（概要版）



取組事項

アイコン凡例



庁内環境整備



業務改善



デジタルを活用した
行政サービス



地域のデジタル化

（１）フロントヤード改革

【取組方針】

- ・これまでの取組を継続して行い、電子申請が利用できる手続を増やす
- ・電子申請の利用を周知する

【取組内容】

- ・アナログ規制の見直し
- ・対象手続の選定
- ・利便性の広報



（２）情報システムの標準化・共通化

【取組方針】

- ・対象20業務について、令和8年1月からの運用開始を目標に標準準拠システムへ移行する
- ・標準準拠システムに円滑かつ安全に移行し、移行後も安定した運用を行う

【取組内容】

- ・計画に沿った標準準拠システムへの移行
- ・業務フローの見直し
- ・移行後の安定運用



（３）キャッシュレス決済

【取組方針】

- ・その他公金収納にもキャッシュレス決済を広げる
- ・電子申請の取組と連動させて推進する
- ・会計処理等の業務効率化を目指す

【取組内容】

- ・窓口および市税(料)のキャッシュレス決済対応（継続）
- ・その他公金収納にキャッシュレス決済を導入
- ・電子申請のキャッシュレス決済



（４）マイナンバーカードの普及促進・利用の推進

【取組方針】

- ・市民サービス向上につながるマイナンバーカード利活用先の検討
- ・円滑なマイナンバーカード交付および更新

【取組内容】

- ・マイナンバーカードの利活用先の拡大
- ・マイナンバーカードの交付円滑化（継続）



（５）セキュリティ対策の徹底

【取組方針】

- ・継続的な情報セキュリティポリシー見直し
- ・情報セキュリティおよび個人情報保護に対する意識醸成
- ・技術的なセキュリティ対策の推進

【取組内容】

- ・情報セキュリティポリシーの改正
- ・情報セキュリティ、個人情報保護向上に向けた人材育成
- ・セキュリティ監査の実施



（６）AI・RPAの利用促進

【取組方針】

- ・AI・RPAに適した業務の掘り起こしと選定
- ・AI・RPAを導入に向けた業務の見直し
- ・AI・RPAの検討および導入を推進するための人材育成と体制強化

【取組内容】

- ・導入促進
- ・業務プロセスの最適化
- ・人材育成と体制強化



（７）テレワークの推進

【取組方針】

- ・仕事と生活の両立を可能とし、各職員の能力を十分に発揮できる環境づくり
- ・災害時などの特殊な環境下でも、必要な業務の遂行や市民サービスの提供ができる環境づくり
- ・在宅勤務だけでなく外勤先でのテレワークについても活用・定着を図るためのオフィス改革と職場環境の整備

【取組内容】

- ・意識改革、職場風土の変革
- ・テレワーク環境の整備



（８）デジタルデバйд対策

【取組方針】

- ・デジタル活用に不安のある高齢者等のデジタル活用支援
- ・効果的であり伝わる広報・PR活動

【取組内容】

- ・初心者向け講座（スマホ教室）（継続）
- ・適切な媒体を活用した広報、PR



（９）業務プロセスの見直し(BPR)の取組みの徹底

【取組方針】

- ・推進体制の構築
- ・統一的なBPR手法（業務の見える化やAIやRPAなどデジタル技術の適用等）の導入
- ・アナログ規制の見直し

【取組内容】

- ・BPRの旗振り
- ・推進役の設定と伴走支援
- ・業務の見える化と業務の効率化、集約化、デジタル化、BPO、改廃、統合などの推進
- ・業務フロー、マニュアルを整備
- ・アナログ規制の見直し



（１０）オープンデータの推進・官民データ活用の推進

【取組方針】

- ・オープンデータの充実、GISの利活用を推進する
- ・行政が保有するデータを、部門を超えて活用する仕組みを段階的に構築する

【取組内容】

- ・オープンデータの拡充オープンデータカタログサイトへの掲載
- ・EBPMに向けた取組



（１１）デジタル環境整備

【取組方針】

- ・ペーパーレス化の推進（継続）
- ・全庁的なデジタルスキルの向上
- ・デジタル機器の拡充による仕事のしやすい環境整備

【取組内容】

- ・ペーパーレス化（継続）
- ・デジタルスキルの向上
- ・デジタル機器の拡充



（１２）地域社会のデジタル化

【取組方針】

- ・デジタル技術習得を希望する方を地域で支援できる仕組みを作る
- ・行政内部の業務改善を実現しつつ、地域社会がデジタル化を享受できる仕組みの検討

【取組内容】

- ・地域によるデジタル技術支援
- ・地域社会に密着したサービスのデジタル化





各取組の主なスケジュール

デジタルを業務にフル活用できる市役所	庁内環境整備	(2) 情報システムの標準化・共通化	調査結果に基づく業務フロー見直し		
			移行計画策定・移行／フォローアップ体制検討	運用／フォローアップ	
		(5) セキュリティ対策の徹底	セキュリティポリシーの確認、見直し		
			人材育成計画（策定・研修）外部監査実施検討	研修実施／外部監査実施	
		(7) テレワークの推進	業務選定／規程の周知	管理職トライアル／基盤整備	本格的なテレワーク実施
		(10) オープンデータの推進・官民データ活用の推進	オープンデータの拡充・レベルアップ		
			データの調査	カタログ化	モデル化
		(11) デジタル環境整備	人材育成計画策定	研修実施	
			Web会議・ペーパーレス会議・電子決裁の推進／デジタル機器拡充		
	業務改善	(6) AI・RPAの利用促進	人材育成と体制強化	PoC実施	職員による実施／伴走支援
業務プロセスの最適化			PoC業務選定・実施	プロセス最適化・AI/RPA導入	
			(導入促進) 導入ニーズの把握・事例適用		
(9) 業務プロセスの見直し(BPR)の取組みの徹底		推進体制構築／伴走支援・BPR推進／アナログ規制の見直し対象洗い出し・見直し			
		全庁統一的なBPR手法の検討・PoC実施	BPR手法の導入		
デジタルを活用した行政サービス	(1) フロントヤード改革	アナログ規制の見直し対象洗い出し・見直し／対象手続の選定・オンライン化／継続的な利便性のPR			
	(3) キャッシュレス決済	窓口及び市税（料）のキャッシュレス決済対応の継続			
		その他 公金収納へのキャッシュレス決済導入	モデル業務選定PoC準備	PoC実施	横展開
		電子申請におけるキャッシュレス決済	手続調査・オンライン化検討	オンライン化	
	(4) マイナンバーカードの普及促進・利用の推進	新規利活用検討／円滑な交付（継続）			
地域のデジタル化	(8) デジタルデバイド対策	スマホ教室の実施／適切な広報・PRの実施			
	(12) 地域社会のデジタル化	地域で支援する仕組みの検討		PoC実施	
		システム調査・システム導入検討／各種申込みやアンケートなどのデジタル化			

デジタルを業務にフル活用できる市役所の基盤完成

デジタルを業務にフル活用した行政運営と地域のデジタル化推進